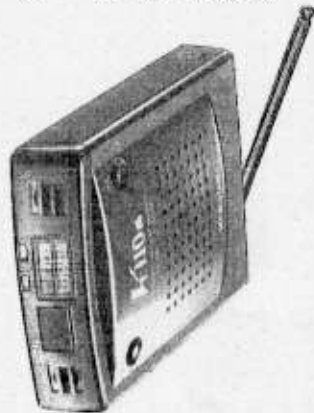


# VE110番

## 取扱説明書

VE110番をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
この取扱説明書は本機を正しくお使いいただくためのガイドブックです。ご使用になる前に本書をよくお読みになり、内容を十分理解された上でご使用くださるようお願いいたします。

また、本書はいつもお手元において都度ご参照ください。



## 保証書

この製品は、厳重な品質管理および検査を経てお届けしたものです。正常な使用状態において、万一故障した場合には、お買い上げ販売店に必ず本保証書を提示の上、修理を依頼してください。別掲の保証規定により無料で修理いたします。

※印欄に記入がない場合は、無効となりますので、お買い上げ時に必ず記入の有無をご確認ください。

商品名	VE110番	
保証期間	※ お買い上げ年月日	
	平成 年 月 日から	1 年間
※ 名称	住所	〒
	氏名	電話
※ 販売店	店名	様
	住所	〒
		電話

本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

# 目次

# 1. 安全についてのご注意




ページ

1. 安全についてのご注意	1
2. 製品の構成	5
3. 本機の有する機能と特長	6
4. 各部の名称とはたらき	7
5. 取付け方法	10
6. 盗難警告器の使用法	12
7. ポケットベルの使用法	15
8. 故障とお考えになる前に	17
9. 主な仕様	18

## 安全についてのお願い

本機を安全にご使用いただくには正しい操作と安全に関する注意事項をお守りいただくことが不可欠です。本書では、最初に、もしお守りいただかないと重大な人身事故につながるおそれのある事項を“警告”として掲げています。次いで、もしお守りいただかないと、製品の損傷や故障につながるおそれのある事項を“注意”として掲げています。

本書では“警告”と“注意”に関し、マークを付与して注意を喚起しています。それらの使用区分は次のとおりです。なお、各マークの外枠の中の小マークは具体的な内容を示します。

-  : 警告、注意(特定しない“警告”と“注意”を示します。)
-  : 禁止(“警告”と“注意”の内、してはいけないことを示します。)
-  : 強制(“警告”と“注意”の内、しなければならぬことを示します。)

本機をご使用になる前にこれらの内容をよくお読みになり、十分理解の上操作してください。“警告”や“注意”は本機を本書に規定する目的で使用する場合のみを想定しています。本書に書かれていない方法での使用は絶対に避けてください。規定外の方法でご使用になったことによって発生した事故などについて、弊社は一切の責任を負いません。


なお、本書を紛失、汚損された場合は切手400円分を同封の上弊社まで請求ください。

## 安全についてのご注意


### ⚠ 警告

(人身の安全のためにお守りいただくこと)


#### 取り付け場所

-  必ず助手席側のサンバイザーに取り付けてください。本機は必ず助手席側のサンバイザーに取り付けてください。また、その際本機が落下しないように十分に注意して取り付けてください。




#### 運転中の操作禁止

-  車を運転中に本機を操作しないでください。車を運転中に本機を操作することは交通事故の原因になります。運転中の操作は絶対に避け、安全運転を心掛けてください。


#### 分解、改造の禁止

-  ケースは絶対にあけないでください。本機は精密部品を多数搭載しています。分解や改造を加えますと故障が起き、また感電の原因になります。

## 電源、電源コードの取扱い

-  定格以外の電圧で使用しないでください。定格(DC12V)外の電圧を加えますと異常に発熱し、火災や感電などの原因になります。
-  シガーライタープラグは必ず付属の指定品を使用してください。他社製シガーライタープラグを使用しないでください。使用しますと故障の原因になるのみならず、異常な発熱により火災の原因になります。また、本機同様、分解や改造をしないでください。
-  電源コードを傷つけたり、傷んだ電源コードを使用しないでください。他社製電源コードを使用しないでください。また、電源コードが傷んだ場合は販売店から当社指定品を購入してください。他社製電源コードを使用したり、傷んだ電源コードをそのまま使用しますと、故障につながり、火災や感電の原因になります。



## 異状検出時の対処

-  発熱、発臭、発煙を検出した場合には直ちに使用を中止してください。これらの異状を検出した場合は、直ちに本機の電源を切り、シガーライタープラグを車のシガーライターソケットから抜き、使用を中止してください。そのまま使用しますと、火災や感電の原因になります。修理は販売店に依頼してください。お客様ご自身の修理は絶対に避けてください。



## ▲ 注意

(本機の故障を避けるためにお守りいただくこと)


### 使用環境、取扱い

-  ■ 衝撃や振動を加えないでください。  
衝撃や振動を加えますと、精密部品が壊れ故障の原因になります。
-  ■ 直射日光を受ける場所に長時間放置しないでください。  
ダッシュボードなどの直射日光が当たる場所に長時間放置しますと、高温のため性能が劣化したり、ケースが変形することがあります。  
なお、本機は-10℃～+60℃の範囲で動作します。この範囲外で使用しますと故障の原因になりますので注意してください。

### 保守

-  ■ 長時間ご使用にならない時は本機の電源を切り、シガーライタープラグを車のシガーライターソケットから抜いてください。
-  ■ ケースが汚れた場合は柔らかい布またはティッシュペーパーで拭き取ってください。  
シンナー、ベンジン、化学雑巾などを使用しますと、ケースが変形するおそれがあります。また、お手入れの際は必ず本機の電源を切り、シガーライタープラグを車のシガーライターソケットから抜いてください。

### その他

-  ■ 日本国内で使用してください。  
本機は国内向け仕様で設計されています。外国では使用できません。

## 2. 製品の構成

お買い上げいただいたVE110番は次の品目から構成されています。

- 本機 .....1台
- シガーライタープラグ .....1個 (付属品)
- サンバイザー取り付け用クリップ .....1個 (付属品)
- コードクリップ .....1セット (付属品)
- 両面テープ .....1セット (付属品)
- 電源ケーブル .....1本 (付属品)
- 単4形乾電池 .....2本 (付属品)
- 取扱説明書兼保証書(本冊子) .....1冊 (付属品)

また、別売品として次の品目があります。

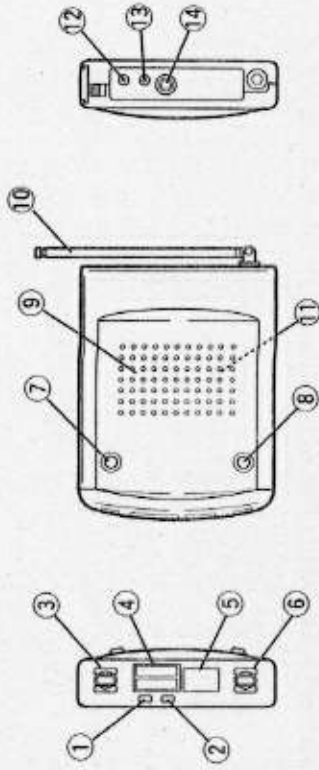
- 外部スピーカー (PS-35)

### 3. 本機の有する機能と特長

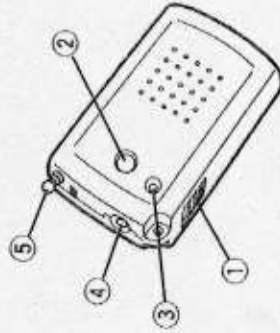
- **車載用盗難警告システム**  
駐車中の盗難やいたづらを監視。異状を検出すると、侵入者に警告すると同時に、ポケットベルを鳴らします。
- **音と光による強力警告**  
車内の侵入者に対し、音声、ストロボ発光、アラーム音により、効果的に警告します。
- **超音波モーションセンサー**  
40kHzの超音波センサーにより、車内の異状を敏感にキャッチします。
- **簡単取付け**  
本体をサンバイザーに装着し、シガーライターソケットに電源用プラグを差し込むだけで簡単に取付けができます。
- **リモコン操作**  
ポケットベルのリモコン操作により、車外から盗難警告機の一時的停止操作ができます。
- **ID識別登録**  
盗難警告機とポケットベルには、それぞれ個別認識番号が入力されていますので、他のポケットベルで操作されることはありません。

### 4. 各部の名称とはたらき

【盗難警告機本体】



【ポケットベル】



### [盗難警告機本体]

- ① モードランプ (MODE)  
イグニッションキーONのとき点灯し、セキュリティ動作中は消灯します。アラーム動作中は点灯します。
- ② センサーランプ (SENSOR)  
モーションセンサーが物の動きを検出すると点灯します。
- ③ 超音波センサー受信部
- ④ ストロボ発光部
- ⑤ 赤外線リモコン受信部
- ⑥ 超音波センサー発信部
- ⑦ テストスイッチ (TEST)  
アラームの動作確認を行なうスイッチです。スイッチを押すと、アラーム動作を一回落行します。
- ⑧ 電源スイッチ (POWER)  
本体の電源をON/OFFします。一度押すとONとなつて電源が入ります。もう一度押すとOFFとなり、電源が切れます。  
**注** アラーム動作中にOFFにすることはできません。
- ⑨ 内蔵スピーカー
- ⑩ 無線送信用ロッドアンテナ  
ポケットベルにアラーム信号を送信します。ロッドアンテナを伸ばしていただくと送信到達範囲が広がります。
- ⑪ 内蔵充電式ニッカド電池パック  
単3形4本のパックを使用します。1時間の充電で約10時間、4時間の充電で約40時間動作します。
- ⑫ 電源ジャック (OUT)
  - 他のDC12V用機器を接続できます。
  - 付属の充電用電源ケーブルを接続します。(→P.11参照)
- ⑬ 電源ジャック (IN)  
付属のシガーライタープラグを接続します。
- ⑭ 外部スピーカー出力端子 φ3.5

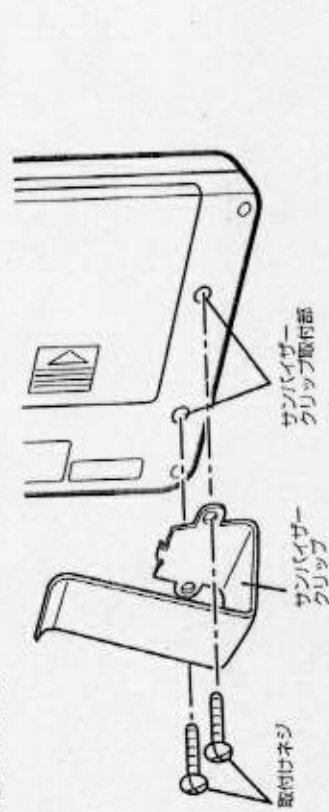
### [ポケットベル]

- ① 電源スイッチ (ON/▶OFF)  
電源をON/OFFします。
- ② リモコンスイッチ (REMOTE)  
スイッチを押すと、アラーム音が止まります。また、リモコン操作の場合は、盗難警告機のセキュリティ動作が一定時間停止します。
- ③ アラーム・ランプ  
電源が入るとランプが3秒間点灯します。盗難警告機本体から送信されたアラーム信号を受信すると、ランプが点滅します。
- ④ 赤外線リモコン発信部
- ⑤ 受信用ロッドアンテナ

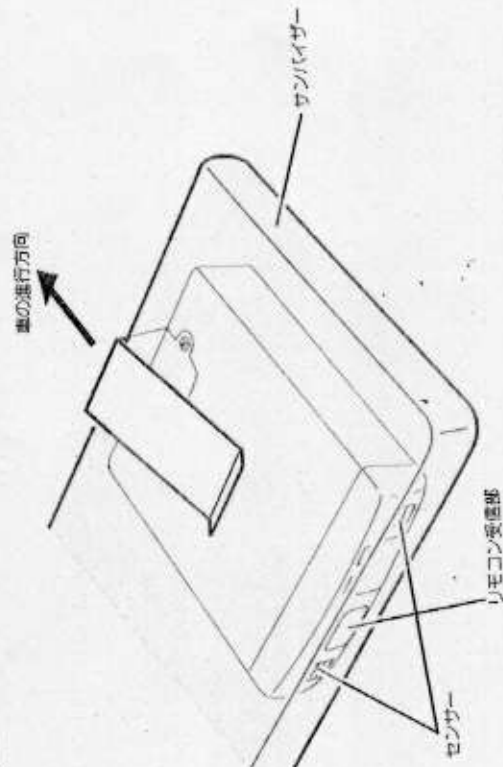
## 5. 取付け方法

### 1. サンバイザーへの取付け

- ① 本体にサンバイザー・クリップを取付けてください。  
サンバイザー・クリップ取付け部のネジをドライバーではずし、クリップを  
ネジ止めします。

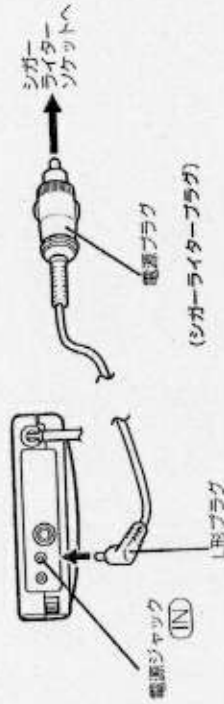


- ② 車の助手席側のサンバイザーに本体を取付けてください。  
本体のセンサー部を手前に向け、本体が地面と水平になるようにしてください。



### 2. 電源の接続および配線

- ① 本体の電源スイッチをOFF(■)にしてください。
- ② シガーライタープラグのL形プラグをVE110番本体の電源ジャック (IN) に  
差し込み、電源プラグを車のシガーライターソケットに差し込んでください。



- ③ シガーライタープラグは必ず付属のものをご使用ください
- ④ コードクリップ (付属品) に電源コードをささみ込んで、配線したい場所に  
両面テープ (付属品) で固定してください。
- ⑤ 貼り付ける前に貼り付け場所の汚れを取り除いてください。

### □ 車のバッテリーからの充電

ニッカド電池パックはシガーライター電源から充電しますが、運転時間が短  
い場合は十分に充電できていません。付属の電源ケーブルを車のバッテリー  
電源に接続し、L形プラグをVE110番本体の(OUT)ジャックに接続します  
と停車中も継続して充電することができます。  
この場合、シガーライタープラグはVE110番本体の (IN) ジャックに接続し  
たままにしてください。



## 6. 盗難警告機の使用⽅法

本機は、超音波モーションセンサーを使用したカーセキュリティシステムです。駐車などで車を離れる場合は、車のイグニッションキーをOFFにする(キーを抜く)と自動的にセキュリティ動作し、盗難やいたずらを監視します。

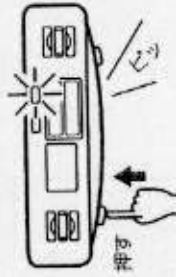
### 1. 本機をご使用になる前に

本機をご使用になる場合は、本体内蔵の電池パックに充電してください。車のイグニッションキーをONにすると、シガーライターより電池パックに充電します。  
充電時間の目安: 1時間の充電で約10時間動作、満充電(4時間)で約40時間動作します。

### 2. 使用⽅法

盗難警告機をご使用になる場合は、本体の無線送信用ロッドアンテナを本体と垂直になる様にセットし、ロッドアンテナを引き伸ばしてください。アンテナを伸ばさない場合は、電波の送信距離が短くなります。

- 盗難警告機本体の電源スイッチ (POWER) をON(●)にします。  
(POWER) スイッチを押すと、モード (MODE) ランプが点灯し、センサーが動作します。(イグニッションキーがOFFの場合でも、(POWER) スイッチをONでできます。)



- 車のイグニッションキーをOFFとします。エンジンを止めて、キーを抜きます。

注: 車のキーを抜いても、シガーライター電源が切れない車種があります。このような車の場合は、イグニッションキーをOFFした後、シガーライタープラグを抜いてセキュリティ動作を開始させてください。  
そのままシガーライタープラグを入れたままにしますと停車中でもバッテリーを50mA程度消費します。

- イグニッションキーをOFFとしてから、20秒以内に車外に出て、ドアおよびウィンドウをロックします。20秒間セキュリティ待機状態となります。

注: 風などの影響を受けることがありますので、ウィンドウは最後まで閉めてください。

- イグニッションキーをOFFとしてから、20秒後にモード (MODE) ランプが消えて、セキュリティ動作を開始します。
- 車外に出る前にアラーム動作した場合は、ポケットベルのリモコン操作をおこなってください。→P.16を参照  
セキュリティ動作が停止し、20秒後に再開します。
- イグニッションキーをONにする(エンジンをかける)と、セキュリティ動作を解除します。

### 3. セキュリティ動作中に異常を感じた場合

セキュリティ動作中に、車内に侵入されたり、車体に強い衝撃が加えられた時など、センサーが異常を感じた場合は、モード (MODE) ランプが点灯し、アラーム動作を開始します。

アラーム動作: 音声での警告→ストロボ発光→アラーム音の順に侵入者に対し繰り返し警告します。  
同時に、無線方式\*により、ポケットベルへアラーム信号を送信します。

\* 盗難警告機本体とポケットベルの無線送信距離は、アンテナを伸ばした状態かつ見通しの長い場所です。約200mです。(ただし、障害物・天候・電波状況により変化します。)





#### 4. テストモードについて

テストモードにより、アラーム動作の確認ができます。本体のテスト(TEST)スイッチを押すと、アラーム動作(音声→ストロボ発光→アラーム音及びアラーム信号の送信)を1回テストします。

注：運転中は危険ですから(TEST)スイッチは、押さないでください。テストモードは、停車中におこなってください。

## 7. ポケットベルの使用方法

ポケットベルを使用する場合は、電池が消費していかないか確認し、受信用ロッドアンテナを引き伸ばしてください。  
アンテナを伸ばさない場合は、受信距離が短くなります。

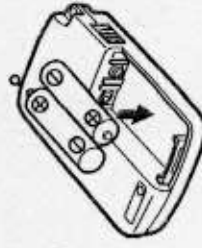
### 1. 乾電池の入れかた

ポケットベルは単4形乾電池を2本使用します。アルカリ乾電池の場合は、約60日間連続使用(受信待機状態)できます。電池が消耗した時は、早めに新しい電池と交換してください。

① 裏面の電池蓋を矢印の方向にスライドして開けます。



② 乾電池(単4形2本)を極性⊕⊖を合わせて入れます。



③ 電池蓋をスライドして固定します。

## 8. 故障とお考えになる前に

ご使用中に異状を感じた時は、故障と思われる前に下記の点をお確かめください。

症状	原因
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源スイッチが入っていない</li> <li>● シガーライタープラグが完全に挿入されていない</li> <li>● シガーライターソケットの汚れによる接触不良</li> <li>● シガーライターソケットに電源がきていない</li> </ul>
セキユリティ動作しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電池パックが消耗している → 充電してください</li> <li>● 車のキーを抜いてもシガーライターの電源が切れない 車種があります → シガーライタープラグを抜く</li> </ul>
アラーム動作が止まらない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● シガーライタープラグが外れている</li> <li>● 電源スイッチを操作している → アラーム動作中は電源スイッチでの操作はできません</li> <li>● シガーライタープラグをDC12V-IN側に接続している → DC12V-IN側に接続してください</li> </ul>
アラームが鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源スイッチがOFFになっている</li> <li>● 電池が消耗している</li> <li>● 電波の届かない場所にいる</li> </ul>
リモコン操作ができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電池が消耗している</li> <li>● リモコンの送信部または受信部が汚れている</li> <li>● 距離が離れすぎています</li> </ul>

### 2. 使用方法

- 1 電源スイッチを **[ON]** にします。  
アラームランプが3秒間点灯します。
- 2 **[注]** アラームランプが点灯しない時は、電池が消耗していますので、電池を交換してください。
- 3 受信用ロッドアンテナを伸ばし、ポケットベルは手元に置くようにしてください。
- 4 盗難警告機本体から送信されたアラーム信号を受信した場合は、アラームランプが点滅し、アラーム音を出します。
- 5 アラーム音を止めたいときは、リモコン **[REMOTE]** ボタンを押してください。

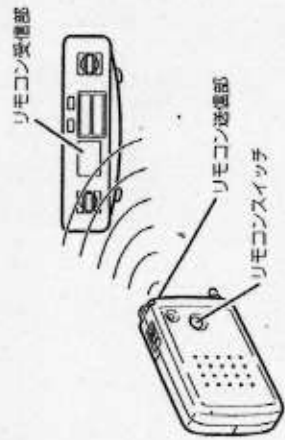
※ ポケットベルを使用しない時は、(電池の消耗を抑える為) 電源スイッチを **[OFF]** にしてください。

#### 【で注意】

アラーム信号(電波)の送信及び受信距離は、周囲の障害物などにより、かなり変化します。ビル内の駐車場などでは、近距離でも電波が届かなくなる(電波を受信できなくなる)場合があります。

### 3. リモコン操作

リモコン操作により、セキユリティ動作を一定時間停止することができます。車外に出る前に、盗難警告機がセキユリティ動作を開始した場合は、ポケットベルのリモコン送信部を本体のリモコン受信部に向けて、リモコン **[REMOTE]** スイッチを押します。本体が信号を受信すると、20秒間セキユリティ動作を停止します。



## 9. 主な仕様

メモ

### [盗難警告機本体]

- 電源電圧 DC12V (外部電源)  
DC4.8V (充電式ニッカド電池パック)
- 消費電流 50mA (待機時)
- 送信電波形式 F3E
- 送信周波数 426.025MHz~426.1375MHzの1波
- 送信出力 1mW
- 動作温度範囲 -10℃~+60℃
- 外形寸法 90(W)×115(D)×26.5(H)mm 突起部を除く
- 重量 230g

### [ポケットベル]

- 電源電圧 DC3V (単4乾電池2本)
- 消費電流 1.5mA (待機時)
- 動作温度範囲 -10℃~+60℃
- 外形寸法 52(W)×80(D)×15.5(H)mm 突起部を除く
- 重量 50g (乾電池を除く)

保証規定

1. 保証期間内(お買い上げ日より1年間)に、正常な使用状態において万一故障した場合には無料で修理いたします。
2. 保証期間中に修理を依頼される場合は、本機に保証書を添えて、お買い上げ販売店にお持ちください。
3. 次のような場合には保証期間内であっても有料修理となります。
  - (イ)使用上の誤り、本機に改造を加えたことによる故障、またはお買い上げ店以外で修理されたことによる故障
  - (ロ)お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障や損傷
  - (ハ)火災、地震、水害、公害、規定外の電源(電圧・周波数)の使用、その他天災地変などによる故障および損傷
  - (ニ)保証書のご提示がない場合
  - (ホ)保証書の指定事項の未記入、あるいは字句が書き換えられている場合
4. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。

修理×モ

